

【社会福祉協議会の施策展開・ 地域福祉活動計画】



第4章 社会福祉協議会の施策展開《地域福祉活動計画》

1 あらためまして♪

『基本理念 ～だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり～』

これから4年間の地域福祉活動の大きな目標として、一人ひとりが“幸せっ！”と感じられるような地域になることを目指します。

また、地域の中で人と人、団体や企業などの様々なつながりを作り、市域全体で暮らしやすい環境づくりをすすめます。

2 地域福祉活動計画は♪

地域福祉活動計画は、地域住民の皆さんの参加と協力をいただきながら地域福祉活動をすすめている社会福祉協議会が中心となり策定する民間の計画です。

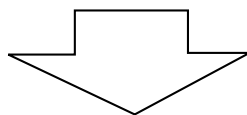
市民の皆さんが地域の生活課題を自分たちの問題として捉え、その課題の解決を図るため地域団体や企業、福祉施設、事業所などと共につながり、生活支援の仕組みづくりと社会参加の促進など、計画的にすすめていくため策定しました。

3 地域福祉活動計画はこんな風に見てみよう♪



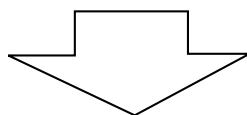
イチ

54・55ページの体系図を見て、自分が興味をもった、「基本目標」を探してそれぞれのページに進みましょう。



基本目標のページを見て、「地域の課題あれこれ」や「こんな地域になるといいな♪」を確認してみましょう。

ニ

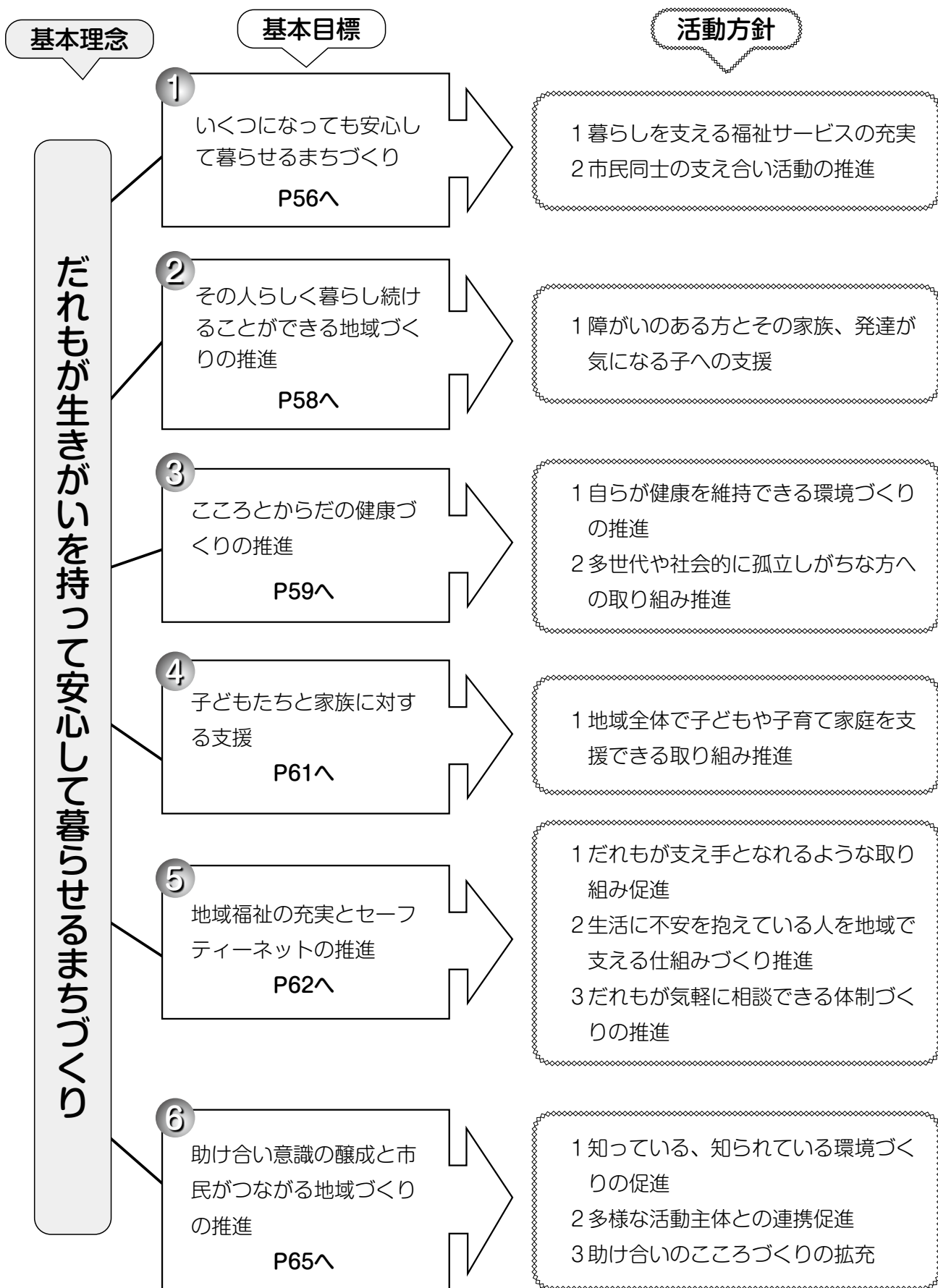


サンム



「みんな（地域）の取り組み」を見て、自分にもできることを、考えてみましょう。「取り組みに必要なこと！」も参考にしてみてください。

4 計画の体系図



みんな（地域）の取り組み

1 取り組み

- ①利用しやすい福祉サービスについて関心を持とう
- ②福祉サービスの仕組みづくりに協力しよう

2 取り組み

- ①地域でみまもり活動に取り組もう
- ②ご近所さんとコミュニケーションをとろう
- ③地区社会福祉協議会の活動に関心を持とう

1 取り組み

- ①いろいろな「障がい」について学ぼう
- ②「障がい」のある方も参加できる場をつくろう
- ③社会参加の支援活動に参加してみよう

1 取り組み

- ①こころとからだの健康や自分のやりたい事について考えよう
- ②地域の健康づくり活動に参加しよう

2 取り組み

- ①お気に入りの通える場所を見つけよう
- ②なるべく人とふれあうように心がけよう

1 取り組み

- ①周りの子どもに関心を持ち、見守るようにしよう
- ②子育てについて相談できる人や場所を知ろう

1 取り組み

- ①講座や研修に参加し、知識を増やそう
- ②日常生活に役立つ情報を集めよう

2 取り組み

- ①ご近所さんと知りあい仲良くなろう
- ②“ささえあい”活動に参加しよう

3 取り組み

- ①困った時に相談できる場所を知ろう
- ②心配ごとを相談できる人になろう

1 取り組み

- ①広報誌やホームページを見てみよう
- ②お得な情報はご近所さんやお知り合いと共有しよう

2 取り組み

- ①社会福祉協議会の窓口へ行ってみよう
- ②日頃から自分の悩みや心配ごとを整理しておこう

3 取り組み

- ①ボランティア活動について知ろう
- ②会社や社会活動の地域貢献について学ぼう

横断的な取り組み「包括的な支援体制の整備」の推進

5 具体的な取り組み

基本目標 1

いくつになっても安心して暮らせるまちづくり

☆活動方針 1 『暮らしを支える福祉サービスの充実』について

◎地域の課題あれこれ

- ・一人暮らし高齢者や高齢者世帯の増加により、生活に不便さを感じる方が増えています。
- ・体の衰えで公共交通機関の利用が困難になったり、運転免許証の返納などで通院や買い物などの移動に不便さを感じたりする方がいます。

◎こんな地域になるといいな♪

- ・いくつになっても、自分の好きなことが続けられる地域
- ・自分たちが暮らしやすいように、意見が言えてその活動に参加できる地域

☆みんな（地域）の取り組み

取り組み 1	社会福祉協議会の取り組み	現状	目標
利用しやすい福祉サービスについて関心を持つ	現状の福祉サービスや事業を見直し、市民の皆さんにより知ってもらい、利用しやすい環境づくりに努めます	社会福祉協議会の認知度	
		5.1%	10%
福祉サービスの仕組みづくりに協力しよう	地域の社会資源を活用しながら市民の皆さんが参加・参画しやすい活動を企画していきます	ボランティア・市民活動参加率	
		12.2%	25%

※現状数値については、令和3年度事業実績を基に算出

※上記、%の数値は山武市総合計画まちづくりアンケートを基に算出

参考!

◎取り組みに必要なこと!

- ・市や社会福祉協議会のホームページを検索したりパンフレットやしおりを集めたり!
- ・地域の社会資源（助けてくれる人・物・サービス等）を調べ活用しよう!
- ・企画への提言、福祉の研修会や講座へ積極的に参加しよう!

◎SDGsの取り組み分類



☆活動方針2 『市民同士の支え合い活動の推進』について

◎地域の課題あれこれ

- ・「今日は誰とも話さなかったな」など、地域の中でコミュニケーション不足になりがちの方がいます。
- ・認知症の症状があっても、住み慣れた地域で暮らすことを願っている方がいます。

◎こんな地域になるといいな♪

- ・誰もが、誰かに支えられていると実感できる地域
- ・支援の必要な方に「やさしい声かけ」が自然にできる地域

☆みんな（地域）の取り組み

取り組み2	社会福祉協議会の取り組み	現状	目標
地域でみまもり活動に取り組みよう	高齢者のみまもり活動に協力してくださる方の育成と地域のつながりづくりに努めます	延べ 680人	延べ 1,000人
ご近所さんとコミュニケーションをとろう	できるだけ地域の方がつながる機会を増やすための企画やしくみづくりに努めます	47事業	70事業
地区社会福祉協議会の活動に関心を持とう	地区社会福祉協議会など市民の身近な福祉活動の支援に努めます	地域福祉活動の参加率	
		17.3%	25%

※現状数値については、令和3年度事業実績を基に算出

※上記、%の数値は山武市総合計画まちづくりアンケートを基に算出

参考!

◎取り組みに必要なこと!

- ・自分の特技や好きなことを活かし集いの会を開こう!
- ・「やさしい声かけ」など、自分にできる事について考えてやってみよう!
- ・地区社会福祉協議会の活動に参加しよう!

◎SDGsの取り組み分類



基本目標 2

その人らしく暮らし続けることができる地域づくりの推進

☆活動方針 1 『障がいのある方とその家族、発達が気になる子への支援』について

◎地域の課題あれこれ

- ・心や身体に障がいがあることにより、地域生活に不安を抱えている方がいます。
- ・自分や家族の「障がい」について理解してほしいと願っている方がいます。

◎こんな地域になるといいな♪

- ・多くの方が「障がい」について理解している地域
- ・いろいろな「障がい」があっても“その人らしさ”を受け止められる地域

☆みんな（地域）の取り組み

取り組み 1	社会福祉協議会の取り組み	現状	目標
いろいろな「障がい」について学ぼう	暮らしの中での「障がい」についての啓発や勉強会などの企画に取り組みます	1回	3回
「障がい」のある方も参加できる場をつくろう	障がいがあるなしに関わらず交流できる事業を企画します	11回	20回
社会参加の支援活動に参加してみよう	障がいのある方・ひきこもりがちな方などへの支援ボランティアの育成に努めます	1講座	3講座

※現状数値については、令和3年度事業実績を基に算出

参考!

◎取り組みに必要なこと!

- ・いろいろな「障がい」を知り、当事者や家族の気持ちについて考えてみよう!
- ・「障がい」のある方と交流しよう!

◎SDGsの取り組み分類



☆活動方針1 『自らが健康を維持できる環境づくりの推進』について

◎地域の課題あれこれ

- ・自分の健康に不安を感じる高齢者が増えています。
- ・「健康寿命を伸ばしたい」という方が増えています。

◎こんな地域になるといいな♪

- ・気軽に健康づくりができる地域
- ・近くに、通える場・集える場・交流できる場がある地域

☆みんな（地域）の取り組み

取り組み1	社会福祉協議会の取り組み	現状	目標
こころとからだの健康や自分のやりたい事について考えよう	自らの健康づくりや生きがいづくりについて学べる講座をおこないます。	1 講座	3 講座
地域の健康づくり活動に参加しよう	健康づくりのための会や集いの場などの参加者を増やします	5,785人	7,000人

※現状数値については、令和3年度事業実績を基に算出

参考!

◎取り組みに必要なこと!

- ・自分の健康に興味をもち、自分を好きになろう!
- ・健康づくり活動に参加して仲間をつくろう!

◎SDGsの取組み分類



☆活動方針2 『多世代や社会的に孤立しがちな方への取り組み推進』について

◎地域の課題あれこれ

- ・みんなの集まる場所や人とのコミュニケーションが苦手な方がいます。
- ・コロナ禍の影響で閉じこもりがちになり、運動やコミュニケーション不足な市民が増えています。

◎こんな地域になるといいな♪

- ・毎日、いきいきと充実感を持ち生活できる地域
- ・子どもやお年寄りなど、誰もが居ていい場所（居場所）がある地域

☆みんな（地域）の取り組み

取り組み2	社会福祉協議会の取り組み	現状	目標
お気に入りの通える場所を見つけよう	地域にある通える場の情報を把握し多様な場で周知します	8か所	20か所
なるべく人とふれあうように心がけよう	気軽に参加できるイベントの開催や市民運営の集いの場をつくる支援を行います（新規）	—	2か所実施

※現状数値については、令和3年度事業実績を基に算出

参考！

◎取り組みに必要なこと！

- ・いろいろな情報を得ることができる仕組みをつくろう！
- ・『ひきこもり当事者の集い』『認知症カフェ』に参加してみよう！

◎SDGsの取り組み分類



基本目標 4

子どもたちと家族に対する支援

☆活動方針 1 『地域全体で子どもや子育て家庭を支援できる取り組み推進』について

◎地域の課題あれこれ

- ・交通量が多く子どもたちの学校の登下校が不安な場所があります。
- ・教育や子育てについてどこに相談したらいいかわかりません。

◎こんな地域になるといいな♪

- ・安心して子育てができる地域
- ・子どもや家族が笑顔で暮らし続けられる地域

☆みんな（地域）の取り組み

取り組み 1	社会福祉協議会の取り組み	現状	目標
周りの子どもに関心を持ち、見守るようにしよう	地区社会福祉協議会と連携し、地域の中で子どもを見守る仕組みづくりに努めます	4 地区	13 地区
子育てについて相談できる人や場所を知ろう	関係機関と連携し、多様な相談を受け止められる体制づくりに努めます（新規）	—	実施

※現状数値については、令和3年度事業実績を基に算出

参考！

◎取り組みに必要なこと！

- ・子どもたちとあいさつを交わしましょう！
- ・子育ての相談窓口を調べてみよう！

◎SDGsの取り組み分類



☆活動方針 1 『だれもが支え手となれるような取り組み促進』について

◎地域の課題あれこれ

- ・福祉活動へ協力してくれる人が減少しています。
- ・気持ちがあるけど技術が伴わないと感じている人が多いといわれています。

◎こんな地域になるといいな♪

- ・活用できる情報をお互いに情報交換できる地域
- ・誰もが応援者（支援者）となれる地域

☆みんな（地域）の取り組み

取り組み 1	社会福祉協議会の取り組み	現状	目標
講座や研修に参加し、知識を増やそう	ふくしのこころづくり講座など、地域福祉活動の知識を学ぶ講座を開催します（新規）	—	2 講座実施
日常生活に役立つ情報を集めよう	受け取りやすい情報提供の仕組みづくりに努めます（新規）	—	実施

※現状数値については、令和3年度事業実績を基に算出

参考！

◎取り組みに必要なこと！

- ・福祉の講座や研修会に参加してみよう！
- ・情報が集まっている場所（公共施設や各種窓口）を見つけよう！
- ・気軽に相談できる支援者を見つけよう！

◎SDGsの取組み分類



☆活動方針2 『生活に不安を抱えている人を地域で支える仕組みづくり推進』について

◎地域の課題あれこれ

- ・ 社会保障制度だけで生活の課題を解決するのは難しい世の中といわれています。
- ・ 災害時など、公的な支援が無い時にどうしたらいいか不安を感じている人がいます。

◎こんな地域になるといいな♪

- ・ 自分のできる範囲で誰かのために活動できる地域
- ・ 悩んでいる人の気持ちを受け止めてあげられる地域

☆みんな（地域）の取り組み

取り組み2	社会福祉協議会の取り組み	現状	目標
ご近所さんと知りあい 仲良くなるよう	地区社会福祉協議会活動などの支援を拡大し地域の方が集う機会を増やします	4,238人	8,000人
“ささえあい”活動に参加しよう	社会福祉協議会の事業や災害支援ボランティア活動、フードバンク活動などへ参加しやすい機会をつくりまします	2事業	5事業

※現状数値については、令和3年度事業実績を基に算出

参考!

◎取り組みに必要なこと!

- ・ とおり近所の方とコミュニケーションを持とう!
- ・ 地域の課題を共有し話し合おう!

◎SDGsの取組み分類



☆活動方針3 『だれもが気軽に相談できる体制づくりの推進』について

◎地域の課題あれこれ

- ・心配ごとがあってもどこに相談したらいいかわかりません。
- ・家族と離れて暮らしていて、地域に頼れる人がいません。

◎こんな地域になるといいな♪

- ・気軽に相談できる場所が分かっている地域
- ・身近に気兼ねなく相談できる人がいる地域

☆みんな（地域）の取り組み

取り組み3	社会福祉協議会の取り組み	現状	目標
困った時に相談できる場所を知ろう	職員の資質向上に取り組み、誠実な相談対応に努めます	相談員研修 1回	4回
心配ごとを相談できる人になろう	気軽に相談できるような環境づくりに努めます	相談件数 心配ごと 35件 法律相談 199件	50件 200件

※現状数値については、令和3年度事業実績を基に算出

参考!

◎取り組みに必要なこと!

- ・心配ごとがある方の心に寄り添って話を聞いてあげましょう!
- ・悩みごとは一人で抱え込まないようにしましょう!

◎SDGsの取組み分類



☆活動方針1 『知っている、知られている環境づくりの促進』について

◎地域の課題あれこれ

- ・必要な情報をどこに行けばもらえるのかわかりません。
- ・社会福祉協議会の名前は知っているけど、何をやっているのかわかりません。
- ・募金などのお金がどんなことに活用されているのかわかりません。

◎こんな地域になるといいな♪

- ・市民が知りたい情報を速やかに入手できる地域
- ・地域の中でお互いに情報を共有できる“つながり”がある地域

☆みんな（地域）の取り組み

取り組み1	社会福祉協議会の取り組み	現状	目標
広報誌やホームページを見てみよう	市民のみなさんが情報を受け取りやすくなるような仕組みづくりに努めます	3媒体	5媒体
お得な情報はご近所さんやお知り合いと共有しよう	市民のみなさんに分かりやすい資料の作成に努めます	継続	実施

※現状数値については、令和3年度事業実績を基に算出

参考！

◎取り組みに必要なこと！

- ・スマホ講座などで「インターネット検索」の仕方を学ぼう！
- ・身近な人で世間話ができる人を見つけよう！

◎SDGsの取組み分類



☆活動方針2 『多様な活動主体との連携促進』について

◎地域の課題あれこれ

- ・相談したが、2度、3度同じことを聞かれて嫌な思いをしました。
- ・複数の窓口を訪問しないと問題が解決できません。

◎こんな地域になるといいな♪

- ・1つの相談場所で、いろいろ相談できる地域
- ・問題の解決まで寄り添い一緒に考えてくれる人がいる地域

☆みんな（地域）の取り組み

取り組み2	社会福祉協議会の取り組み	現状	目標
社会福祉協議会の窓口へ行ってみよう	様々な相談に対応するため、多様な関係者とのつながりづくりに努めます（重層的支援体制の検討）（新規）	—	実施
日頃から自分の悩みや心配ごとを整理しておこう	個人情報保護しながら、支援を行う部署が情報共有するしくみづくりに努めます（新規）	—	実施

コラム 重層的支援体制とは？ ⇒ 既存の相談支援等の取り組みを活かしながら、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援のしくみ

参考！

◎取り組みに必要なこと！

- ・一人で悩まないこと。誰かに相談しましょう！
- ・日記や記録をつけましょう！

◎SDGsの取り組み分類



☆活動方針3 『助け合いのころづくりの拡充』について

◎地域の課題あれこれ

- ・「何かしたい」「誰かのためになりたい」とは考えていても、どうしたらいいかわかりません。
- ・暮らしの中で、生きがいを感じられないという方が増えています。

◎こんな地域になるといいな♪

- ・気軽にボランティア活動に参加できる地域
- ・地域の会社や企業等と一緒に助け合い活動ができる地域

☆みんな（地域）の取り組み

取り組み3	社会福祉協議会の取り組み	現状	目標
ボランティア活動について知ろう	市民が楽しみながら福祉の教養を深める企画を実施します	実施	実施
会社や社会活動の地域貢献について学ぼう	法人や企業に向けた福祉教育の企画を実施します（新規）	—	実施

参考！

◎取り組みに必要なこと！

- ・自分の周りの人に関心を持ちましょう！
- ・自分にできるボランティア活動を見つけよう！
- ・会社や企業の強みを生かした活動を考えてみよう！

◎SDGsの取り組み分類



第5章 各地区の施策展開 《地域福祉活動計画》

1 地区（身近な地域）の捉え方について♪

山武市では、かねてから概ね小学校区を生活圏域として小地域の福祉活動を推進してきたこともあり、今期の地域福祉活動計画では、各校区の福祉活動を中心的に推進している13の「地区社会福祉協議会」の活動圏域を地区別の計画範囲と捉え策定する方針としました。

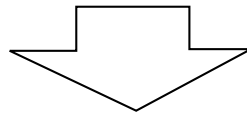
2 地区社会福祉協議会とその活動♪

地区社会福祉協議会は「地区社協」と呼ばれ、各地域の課題に応じたきめ細やかな地域福祉活動に取り組んでいます。

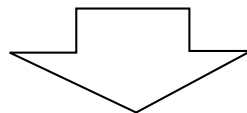
また、その構成員は「福祉推進員」として山武市社会福祉協議会から委嘱を受けた地域住民の皆さんが活動しています。福祉推進員は、区の住民代表者をはじめ、民生委員・児童委員、各種団体の代表、学識経験者などから選出され、自分たちの住む地域を自分たちの力で暮らしやすいものにするため、年間を通じ無償で活動しています。

3 地区別の地域福祉活動計画の見かた♪

ご自分の住んでいる地区や興味のある地区のページを開き、どんな地域なのか？どんな人が住んでいるか？イメージを膨らませてみましょう！



「活動目標と具体的な取り組み」を見て、地区社会福祉協議会と一緒に活動してみましょう！または、その活動について調べてみましょう！



地域の中で自分にもできることを考え、「わたしの福祉活動プラン」を参考に記入してみましょう！実行したい時は社会福祉協議会に相談してね。みんなの活動でだれもが暮らしやすい地域になるといいなあ♪



成東地区

安心して暮らせる“ふれあい”と“ささえあい”の地区づくり

1 地域の様子

地域には、成東駅や駅前商店街の他、市役所、文化会館、さんむ医療センターなどの公共施設が多数あり文化の中心を担っています。国道126号線沿いにはスーパーや飲食店が並び、地形的にも平坦で移動問題も少なく、比較的生活環境が整っている地域といえますが、かつて新興住宅地として開発された場所も多く、住民の核家族化、高齢化の課題が顕著な地区もある地域です。

2 地区の状況（令和4年4月1日現在）

人口	7,455 人	世帯数	3,495 世帯
年少人口（15歳未満）	803 人	1世帯当たりの人員	2.1 人
生産年齢人口（15歳以上65歳未満）	4,225 人	1人暮らし後期高齢者世帯数	347 世帯
後期高齢者人口（75歳以上の高齢者）	1,248 人		

この数値は、山武市住民基本台帳上の数です

3 成東地区の活動



- ・外出支援事業
- ・あいさつ運動
- ・成東小学校との交流
- ・高齢者の訪問事業
- ・健康づくり活動支援

4 活動目標と具体的な取り組み

◎地域の健康づくり促進

= 地区のゴールドクラブや集いの場などと連携した健康づくり活動

◎訪問活動の充実による地域の見守り推進

= 友愛訪問活動など

◎声掛けと情報発信による孤立防止活動の推進

= 外出促進事業、のしもち配布事業など

◎従来の子育て支援（世代間交流・あいさつ運動）活動の拡充

= 成東小学校との交流促進、あいさつ運動の実施

5 あなたの“ふくし活動”プランを作ってみよう♪

わたしの○○○○プラン！

名称 ⇒

だれのために？	
どんなことをしたい？	
だれといっしょに？	
どんな時（時期）に？	
どんな場所で？	
必要なものは？	

大富地区

みんなが暮らしやすい大富地区をつくろう！

1 地域のようす

大富地区は、房総丘陵と平野部の分岐点に位置し、山武市のほぼ中央にある自然に恵まれた地域です。大富小学校を中心に地域住民の連帯感も強く、防災活動への取り組みも進んでいます。里山の自然を生かしたボランティア活動や「大富小子供見守り隊」などの地域活動も行われていますが、少子化と高齢化の課題も抱えている地域です。

2 地区の状況（令和4年4月1日現在）

人口	2,172 人	世帯数	961 世帯
年少人口（15歳未満）	169 人	1世帯当たりの人員	2.3 人
生産年齢人口（15歳以上65歳未満）	1,138 人	1人暮らし後期高齢者世帯数	118 世帯
後期高齢者人口（75歳以上の高齢者）	404 人		

この数値は、山武市住民基本台帳上の数です

3 大富地区の活動



4 活動目標と具体的な取り組み

◎災害時支援と日常の見守り

◎新たなつながり作りと孤立防止（全世代）

= ※上記の2項目ともにあてはまる活動として

①地区の要配慮者名簿の更新とコミュニケーション活動を促進していく

②地区のみなさんが情報を得られる機会を増やすように努める

5 あなたの“ふくし活動”プランを作ってみよう♪

わたしの○○○○プラン！

名称 ⇒

だれのために？	
どんなことをしたい？	
だれといっしょに？	
どんな時（時期）に？	
どんな場所で？	
必要なものは？	



南郷地区

声かけ・気配り・目配りが地域福祉の第一歩！

1 地域のようす

「成東総合運動公園」を中心に、田畑の多い農村部と新興住宅地が点在する自然豊かで平坦な地形の地域です。小学校や郵便局、消防署など生活環境は整っていますが、自家用車や自転車など自力での移動が主となり買い物や通院の問題などがこれからの課題となっている地域です。

2 地区の状況（令和4年4月1日現在）

人口	4,263 人	世帯数	1,840 世帯
年少人口（15歳未満）	393 人	1世帯当たりの人員	2.3 人
生産年齢人口（15歳以上65歳未満）	2,435 人	1人暮らし後期高齢者世帯数	212 世帯
後期高齢者人口（75歳以上の高齢者）	685 人	この数値は、山武市住民基本台帳上の数です	

3 南郷地区の活動



- ・南郷小
昔あそび交流
- ・高齢者の
日帰り旅企画
- ・花ポットで高齢者
見回り活動
- ・グラウンドゴルフ
交流会
- ・餅つき、歳末高齢
者見回り
- ・広報の発行「福祉
なんごう」

4 活動目標と具体的な取り組み

◎災害時支援と日常の見守り

= 一人暮らし高齢者の隣近所の人とも福祉推進員が連携を取り災害が起きたときに協力してもらえる関係づくりをすすめる。

◎新たなつながり作りと孤立防止（全世代）

= 今までどおり訪問活動（花ポットの配布など）を続けながら、一人暮らし高齢者の生活状況を把握し見守っていく。

= また、南郷小学校との交流も続けながら、地域の子どもたちとのつながりも深めていく。

= 区長や班長、ゴールドクラブ会員など、幅広い方々に声かけをして、“孤立防止”への協力を呼び掛けていく。

= 笑顔あふれる地域づくりをすすめる。

5 あなたの“ふくし活動”プランを作ってみよう♪

わたしの○○○○プラン！

名称 ⇒

だれのために？	
どんなことをしたい？	
だれといっしょに？	
どんな時（時期）に？	
どんな場所で？	
必要なものは？	

鳴浜地区

支援を必要とするすべての住民に温かい手を差し伸べる
(ふれあいの輪を広げ、支えあう地域づくり)

1 地域の様子

主に南部の本須賀地区、北部の白幡地区で構成されています。縦に5キロ、横に1.5キロの地域で、全体的にほぼ平坦な土地となっています。田畑が多い地域ですが、専業農家は数えるほどしかなく、会社員や自営業が多い状況です。それぞれの地区で自治会組織がしっかりとしており、旧住民と新興住宅地の住民との交流を進めています。白幡八幡神社や本須賀八坂神社など、祭事を通じた活動もしている地域です。

2 地区の状況（令和4年4月1日現在）

人口	3,257 人	世帯数	1,510 世帯
年少人口（15歳未満）	243 人	1世帯当たりの人員	2.2 人
生産年齢人口（15歳以上65歳未満）	1,848 人	1人暮らし後期高齢者世帯数	175 世帯
後期高齢者人口（75歳以上の高齢者）	577 人		

この数値は、山武市住民基本台帳上の数です

3 鳴浜地区の活動

- ・消防団との消火訓練
- ・鳴浜小学校との交流（紙芝居など）
- ・福祉まつりなどで焼き芋の販売
- ・本須賀第二区しおさい祭り



4 活動目標と具体的な取り組み

◎災害時支援と日常の取り組み

= 各地区の自主防災組織と連携し、特に支援を必要とする方々に対して、災害予防に対する啓蒙活動と災害時の支援について具体的な方針を立てる。

◎新たなつながり作りと孤立防止

= 様々な方法を通じて、支援を必要とする方々の実態把握を行い、声掛けや見守り、話し相手などを通じて孤立防止を図る。

◎多様な情報の共有促進

= 活動を地元の住民に周知するために、広報誌等を通じて情報を提供する。

5 あなたの“ふくし活動”プランを作ってみよう♪

わたしの○○○○プラン！

名称 ⇒

だれのために？	
どんなことをしたい？	
だれといっしょに？	
どんな時（時期）に？	
どんな場所で？	
必要なものは？	

緑海地区

つながる緑海！

1 地域のように

緑海地区は、松ヶ谷、井之内、小松、木戸で構成され、木戸川の南部に広がる平坦な地形の地域です。田畑が多く自然豊かな地域で農業経営者もいますが、自営業や会社員の住民も多く日中高齢者の割合が多くなる地域です。家と家の距離があるために高齢になると交流する場への移動の問題がある地域です。

2 地区の状況（令和4年4月1日現在）

人口	3,772 人	世帯数	1,747 世帯
年少人口（15歳未満）	308 人	1世帯当たりの人員	2.2 人
生産年齢人口（15歳以上65歳未満）	1,922 人	1人暮らし後期高齢者世帯数	266 世帯
後期高齢者人口（75歳以上の高齢者）	769 人		

この数値は、山武市住民基本台帳上の数です

3 緑海地区の活動



- ・地域内の環境美化活動
- ・エコキャップの回収（SDGs推進）
- ・福祉施設等イベントへの参加と協力
- ・緑海小学校行事への参加と協力
- ・一人暮らし高齢者の訪問

4 活動目標と具体的な取り組み

◎新たなつながり作りと孤立防止活動の推進

- = 地域の人や団体のつながりで今までの活動を拡充
- = 民生委員さんと福祉推進員のつながりを強化

◎災害時支援と日常の見守り活動の推進

- = 平時のつながりが災害時の支援につながる

5 あなたの“ふくし活動”プランを作ってみよう♪

わたしの○○○○プラン！

名称 ⇒

だれのために？	
どんなことをしたい？	
だれといっしょに？	
どんな時（時期）に？	
どんな場所で？	
必要なものは？	



睦岡地区

つながろう！ むつおか♪

1 地域のようす

山武地区の北に位置し、畑作中心の農山村地帯ですが、宅地開発が進み、農林業に従事する方の割合はわずかで、大半が会社員です。土地が広いうえ起伏があるので坂道も多く、買い物などの移動の問題や住民の高齢化が課題となっている地域です。グラウンドゴルフなどの軽スポーツが盛んで、昔ながらのつながりが多い地域です。

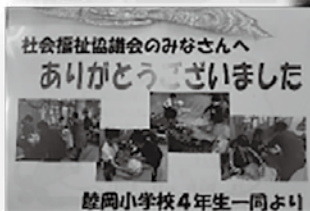
2 地区の状況（令和4年4月1日現在）

人口	4,845 人	世帯数	2,131 世帯
年少人口（15歳未満）	451 人	1世帯当たりの人員	2.3 人
生産年齢人口（15歳以上65歳未満）	2,747 人	1人暮らし後期高齢者世帯数	221 世帯
後期高齢者人口（75歳以上の高齢者）	757 人		

この数値は、山武市住民基本台帳上の数です

3 睦岡地区の活動

- ・睦岡小学校への協力
- ・高齢者訪問事業
- ・福祉バザーの開催
- ・交流グラウンドゴルフ大会
- ・地域のボランティア活動



4 活動目標と具体的な取り組み

◎災害時支援と日常の見守り活動の推進

= 区長や自治会長さん、民生委員さんなど地域の関係者とのつながりを強めていく

◎新たなつながり作りと孤立防止活動の推進

= 地域の方に地域福祉活動（福祉推進員の活動）を理解してもらえるようにつながりの輪を広げる
福祉推進員どうしがつながる活動をすすめていく

◎こころとからだの健康づくり

= 地域の方が顔を合わせる（人と人がつながる）機会を増やしていく
地域の健康づくり

5 あなたの“ふくし活動”プランを作ってみよう♪

わたしの○○○○プラン！

名称 ⇒

だれのために？	
どんなことをしたい？	
だれといっしょに？	
どんな時（時期）に？	
どんな場所で？	
必要なものは？	

山武北地区

つながりと交流でつくろう北部の絆

1 地域の様子

山武市の西北部に位置し、富里市・八街市に隣接する地域です。野菜や果樹栽培などを中心とした畑作地帯が広がり、山武杉に代表される山林があちらこちらに点在する緑に恵まれた地域です。小学校を中心に住民のつながりが強く地域の交流が盛んな地域です。市の中心部からは遠いことや起伏がある地形により移動の問題が課題となっている地域です。

2 地区の状況（令和4年4月1日現在）

人口	2,846 人	世帯数	1,298 世帯
年少人口（15歳未満）	228 人	1世帯当たりの人員	2.2 人
生産年齢人口（15歳以上65歳未満）	1,655 人	1人暮らし後期高齢者世帯数	103 世帯
後期高齢者人口（75歳以上の高齢者）	417 人	この数値は、山武市住民基本台帳上の数です	

3 山武北地区の活動

- ・ 友愛訪問活動
- ・ 世代間交流事業
- ・ 福祉バザーの開催
- ・ 敬老レクリエーション大会



4 活動目標と具体的な取り組み

◎新たなつながり作りと孤立防止活動の推進

◎こころとからだの健康づくり

= 地域の方がつながるきっかけづくりをしていく

◎災害時支援と日常の見守り活動の推進

= 平時のつながりを災害時の支援につなげる

◎多様な情報の共有促進

= 訪問活動や集う場所での情報共有を促進

5 あなたの“ふくし活動”プランを作ってみよう♪

わたしの○○○○プラン！

名称 ⇒

だれのために？

どんなことをしたい？

だれといっしょに？

どんな時（時期）に？

どんな場所で？

必要なものは？

日向東地区

安心して暮らし続けることができる地域になろう！

1 地域の様子

山武市の西部に位置し、作田川の上流部で田んぼや山林など自然豊かな地域です。高速道路のインターチェンジや国道409号線に近いこともあり都市部のベッドタウンとして大小さまざまな住宅地の多い地域です。山武市の中では山あいの地区が多く地形に起伏があり、免許の返納により自力での移動が困難な方や、交流できる場への移動について心配な地域です。

2 地区の状況（令和4年4月1日現在）

人口	5,048 人	世帯数	2,340 世帯
年少人口（15歳未満）	379 人	1世帯当たりの人員	2.2 人
生産年齢人口（15歳以上65歳未満）	2,603 人	1人暮らし後期高齢者世帯数	262 世帯
後期高齢者人口（75歳以上の高齢者）	946 人	この数値は、山武市住民基本台帳上の数です	

3 日向東地区の活動



4 活動目標と具体的な取り組み

◎災害時支援と日常の見守り

= 災害への不安を無くす取り組みをすすめる

◎新たなつながり作りと孤立防止

= 地域の協力者を増やし支えあいの体制づくりをすすめる

◎こころとからだの健康づくり

= コミュニケーションの機会を増やす取り組みをすすめる

5 あなたの“ふくし活動”プランを作ってみよう♪

わたしの○○○○プラン！

名称 ⇒

だれのために？

どんなことをしたい？

だれといっしょに？

どんな時（時期）に？

どんな場所で？

必要なものは？



日向西地区

人がつながるやさしい地域づくりをすすめよう！

1 地域のようす

山武地区の西に位置し、八街市と隣接し大きな住宅地が多い地域です。高台の畑や山林も多く起伏があり自転車や徒歩での長距離移動は難しい地形となっています。各住宅地の高齢化や小学校の統合により希薄になった地域間の交流をすすめている地域です。

2 地区の状況（令和4年4月1日現在）

人口	3,028 人	世帯数	1,543 世帯
年少人口（15歳未満）	177 人	1世帯当たりの人員	2.0 人
生産年齢人口（15歳以上65歳未満）	1,663 人	1人暮らし後期高齢者世帯数	180 世帯
後期高齢者人口（75歳以上の高齢者）	568 人	この数値は、山武市住民基本台帳上の数です	

3 日向西地区の活動

- ・ 友愛訪問活動
- ・ 世代間交流事業
- ・ 福祉バザーの開催
- ・ 山武西まちづくり協議会
- ・ 広報活動



4 活動目標と具体的な取り組み

◎新たなつながり作りと孤立防止

= まちづくり協議会など、他の地域活動者との連携を深めていく

◎災害時支援と日常の見守り

= 訪問活動により日常の見守り活動をすすめていく

◎こころとからだの健康づくり

= スポーツ（ボッチャ）を通じて健康づくりを推進する

◎多様な情報の共有促進

= 暮らしに役立つ情報の収集に努め周知する

5 あなたの“ふくし活動”プランを作ってみよう♪

わたしの○○○○プラン！

名称 ⇒

だれのために？

どんなことをしたい？

だれといっしょに？

どんな時（時期）に？

どんな場所で？

必要なものは？

蓮沼地区

だれもが社会参加できる地域づくりをすすめよう♪

1 地域のように

蓮沼地区は山武市の東端にあたり、九十九里浜のほぼ中央に位置する地域で、海岸線に沿って4キロメートルの一边をもつ長方形の地区です。地形的にはほとんど平坦地で暮らしやすい環境です。大きくは岡地区、浜地区と2つの地域に分かれているがどちらも昔ながらの連帯意識が強く住民同士のささえあい活動がすすんでいる地域です。

2 地区の状況（令和4年4月1日現在）

人口	3,672 人	世帯数	1,586 世帯
年少人口（15歳未満）	313 人	1世帯当たりの人員	2.3 人
生産年齢人口（15歳以上65歳未満）	2,011 人	1人暮らし後期高齢者世帯数	197 世帯
後期高齢者人口（75歳以上の高齢者）	683 人		

この数値は、山武市住民基本台帳上の数です

3 蓮沼地区の活動

- ・クリスマス会
- ・ポッチャ交流
- ・敬老ふれあい会
- ・太巻きずし講習
- ・むらづくり協議会



4 活動目標と具体的な取り組み

◎災害時支援と日常の見守り活動

= 訪問型の見守り・コミュニケーション活動の推進

◎新たなつながり作りと孤立防止活動の推進

= 参加しやすいふれあい事業の企画、花配りによる訪問型の孤立防止活動の実施

◎こころとからだの健康づくり及び認知症問題への取り組み

= 顔を合わせ、体を動かすことで健康づくり推進

5 あなたの“ふくし活動”プランを作ってみよう♪

わたしの○○○○プラン！

名称 ⇒

だれのために？	
どんなことをしたい？	
だれといっしょに？	
どんな時（時期）に？	
どんな場所で？	
必要なものは？	

豊岡地区

ご近所どうしの支え合いとつながりを更に深めていこう

1 地域のように

山武市の北端にあたり、木戸川の上流部の自然豊かな農村地域であるが、ほとんどが兼業農家が自営業、または会社勤務の世帯が多く、小地域の集落が点在し、昔ながらのつながりが強い地域です。小学校の統合により地域全体が集う場が少なくなり、各地域でのサロン活動をすすめて交流を推進しています。

2 地区の状況（令和4年4月1日現在）

人口	1,395 人	世帯数	602 世帯
年少人口（15歳未満）	89 人	1世帯当たりの人員	2.3 人
生産年齢人口（15歳以上65歳未満）	698 人	1人暮らし後期高齢者世帯数	74 世帯
後期高齢者人口（75歳以上の高齢者）	283 人		

この数値は、山武市住民基本台帳上の数です

3 豊岡地区の活動

- ・こども園の花植え
- ・サロン活動
- ・防災啓発活動
- ・清掃活動



4 活動目標と具体的な取り組み

◎災害時支援と日常の見守り

= 各地区の要配慮者への見守りや情報提供をすすめていく

◎新たなつながり作りと孤立防止

= 地域の方が参加できる場の企画や支援をすすめていく

◎こころとからだの健康づくり

= 『豊岡スポーツクラブ』を支援し、地域の通える場づくりをすすめていく

5 あなたの“ふくし活動”プランを作ってみよう♪

わたしの○○○○プラン！

名称 ⇒

だれのために？	
どんなことをしたい？	
だれといっしょに？	
どんな時（時期）に？	
どんな場所で？	
必要なものは？	

松尾地区

これまでの活動を充実させ引き続き進めていこう

1 地域の様子

旧松尾町の中心部であり、国道126号線と松尾駅を中心に広がる地域です。小・中・高校、医療機関、スーパーやドラッグストア、飲食店などのお店も多く生活環境が整っている地域です。自営業や会社勤務の住人が多く、日中の高齢者人口が多い地域で、子どもからお年寄りまで世代を超えた交流活動を進めている地域です。

2 地区の状況（令和4年4月1日現在）

人口	4,303 人	世帯数	1,985 世帯
年少人口（15歳未満）	386 人	1世帯当たりの人員	2.2 人
生産年齢人口（15歳以上65歳未満）	2,303 人	1人暮らし後期高齢者世帯数	290 世帯
後期高齢者人口（75歳以上の高齢者）	866 人	この数値は、山武市住民基本台帳上の数です	

3 松尾地区の活動

- ・奉仕活動
- ・こども園の昔あそび
- ・高齢者の見守り訪問
- ・小学生との
生き物さがし
- ・あいさつ訪問の準備



4 活動目標と具体的な取り組み

◎こころとからだの健康づくり

= ふれあいグラウンドゴルフ、小地区のサロン活動など

◎災害時支援と日常の見守り

= あいさつ訪問活動、花配り事業、防災啓発活動など

5 あなたの“ふくし活動”プランを作ってみよう♪

わたしの○○○○プラン！

名称 ⇒

だれのために？	
どんなことをしたい？	
だれといっしょに？	
どんな時（時期）に？	
どんな場所で？	
必要なものは？	



大平地区

これまでの福祉活動を深め、更にひろげていこう

1 地域のように

大平地区は地形が平坦で、畑や水田が多い純農村地帯です。松尾工業団地の一部として、電機・家具等の企業が進出しており、住宅地が点在し、家々の距離が遠いことから移動の問題で高齢者が気軽に交流しにくい状況が多い地域です。各地域の交流活動と高齢者のみまもり活動をすすめています。

2 地区の状況（令和4年4月1日現在）

人口	3,170 人	世帯数	1,360 世帯
年少人口（15歳未満）	295 人	1世帯当たりの人員	2.3 人
生産年齢人口（15歳以上65歳未満）	1,768 人	1人暮らし後期高齢者世帯数	137 世帯
後期高齢者人口（75歳以上の高齢者）	534 人	この数値は、山武市住民基本台帳上の数です	

3 大平地区の活動



- ・クリスマス会の開催
- ・木戸川の整備
- ・高齢者の見守り訪問
- ・健康体操の会
- ・各地域でのサロン活動
- ・廃品回収活動

4 活動目標と具体的な取り組み

◎災害時支援と日常の見守り

= 特に一人暮らしの方を中心に、年間4～5回見守り活動をすすめる。水、マスクなどの物品の配布を行いながら声掛け活動を促進する。

◎地域交流の促進

= 地域の交流を促進し、小学校やこども園とのふれあいを大切に活動を進めていく。

5 あなたの“ふくし活動”プランを作ってみよう♪

わたしの○○○○プラン！

名称 ⇒

だれのために？	
どんなことをしたい？	
だれといっしょに？	
どんな時（時期）に？	
どんな場所で？	
必要なものは？	



第6章 地域福祉活動をすすめる団体等の紹介

☆本計画の策定にあたり社会福祉協議会とつながりが深い、各団体とのヒアリングで今後の活動で取り組みたい事や目指したい目標などの意見をいただきました。

1 ボランティア連絡協議会

山武市ボランティア連絡協議会は、山武市ボランティア・市民活動センターに登録しているボランティアの有志が集まる会です。

『たのしく・やさしく・輝きたい』をモットーに、会員のボランティア活動がより楽しく活発にすすめられるように活動しています。

(取り組みたいこと！)

- ①災害支援と日常の見守り活動
- ②新たなつながりづくりと孤立防止の活動

2 ゴールドクラブ連合会

ゴールドクラブは山武市における高齢者クラブの名称です。小地域を基本とした高齢者の自主的な組織であり、高齢者の生きがいと健康づくりのため、仲間づくりを通してお互いに支え合い、楽しいクラブ、社会貢献するクラブ活動にはげんでいます。また、明るい長寿社会の実現や介護予防の活動もすすめています。

(取り組みたいこと！)

- ①いきいきわくわく教室での協力団体との連携
- ②単位クラブの健康づくり促進と会員の増強

3 身体障害者福祉会

身体障害者福祉会は、市内に居住する身体障害者（18歳以上）で、身体障害者手帳の交付を受けた一般会員と家族会員、また、行事等へ協力する賛助会員が構成員となり、障害者の福祉向上と会員相互の親睦、資質の向上を図ることを目的に活動しています。

(取り組みたいこと！)

- ①会員相互の交流促進
- ②“障がい”についての理解者づくりに努める

4 手をつなぐ親の会

手をつなぐ親の会は、心身障害児（者）および保護者のため、教育、文化、福祉、就労等、社会参加への積極的な援助と正常な社会生活を営む権利を保障する活動をすすめています。また、会員相互の融和、親睦、協調をはかり関係団体との連携も促進しています。

(取り組みたいこと！)

- ①会員がお互いの悩みや相談を共有する機会を多く持つ
- ②“ケアラー”を理解・サポートできる地域づくりをすすめる

5 赤十字奉仕団

「赤十字（地域）奉仕団」は、市区町村ごとに組織されている赤十字のボランティア団体です。「人間のいのちと健康・尊厳を守る」赤十字精神のもと、人々が健康で安全に過ごせる地域づくりを目指して、防災・減災への取り組みや救急法等の普及、献血の呼びかけ、高齢者福祉など、様々な活動を行っています。

(取り組みたいこと！)

- ①自分たちからアプローチしよう！（小中学校、若い世代など）
- ②知ってもらおう！（奉仕団の活動の理解者づくり）
- ③つながろう！（多様な団体との連携を推進）
- ④仲間をつくろう！（奉仕団員の増強）

6 市内で活躍するボランティアグループ

山武市ボランティア・市民活動センターに登録するボランティアグループの活動を知っていただくためにホームページのQRコードを掲載します。

(QRコードの読み込み手順)

☆スマートフォンのカメラで読み取ってください。



☆『ボランティアグループ一覧』をダウンロードし活動内容をご確認ください。



